

平成23年度年間授業計画(第4学年総合的な学習の時間)

総合的な学習の時間とは(学習指導要領による)		本校の総合的な学習の時間について	
地域や学校、児童の実態等に応じて、横断的・総合的な学習や児童生徒の興味・関心等に基づく学習など創意工夫を生かした教育活動を行う時間であり、その名称は各学校が定めます。 <ねらい> ①自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 ②学び方やものの考え方を身につけ、問題の解決や探求活動に主体的・創造的・協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができる。 ③各教科、道徳及び特別活動(各教科、科目及び特別活動)で身につけた知識や技能などを相互に関連づけ、学習や生活において生かし、それ総合的に働くようにすること。		本校での、総合的な学習の時間の主な学習内容は、次の通りです。 ① オリエンテーション(1時間) テーマ学習(37時間) ② コンピュータ学習(22時間) ③ その他(10時間)	
学習内容(時間数)		つきたい力	
前期	~みつけよう!よりよい生活~ (21時間) *具体的な学習活動 *ねらい ・見学をする 地域の環境を守る 警察署 しくみを知る。 清掃工場など ・調査して発表する。 ~平和について考えよう~ *具体的な学習活動 *ねらい ・話を聞く 平和の大切さ を知 ・平和資料館を見学する。 り、思いやりの	オリエンテーション(1時間) ・疑問を整理・発見し、自らの課題を見つける力を育てる。 ・見通しを持って課題解決への方法を知る。 コンピューター学習 (13時間) 疑問を整理・発見し、自らの課題を見つける力を育てる。 新たな事実や考えを発見する。	【であう力】 ○ 疑問をもつ。 ○ 自ら調べてみようとする意欲を持つ。 【つかむ力】 ○ いくつかの課題の中から、自分にあった課題を選ぶ。 ○ めあてをもつ。 ○ 類似課題の児童同士でグループの友だちと共に見通しを持ち、計画を立てる。 【調べる力】 ○ 様々な方法があることに気づく。 ○ 課題により適切な方法を選んで調査活動をする。 ○ 必要な情報を選び、読みこなす。 ○ 情報の事実をもとに、自分の考えをもつ。 ○ 情報を教えあい、意見を交換したり、共に考えたりする。 ○ 新たな事実や考えを発見する。 【まとめる力】 ○ 多様なまとめ方があることに気づく。 ○ 課題により適切なまとめ方を工夫する。 ○ 要点を押さえてまとめる。 ○ 学級や学年間で友だちを意識しながら分かりやすく伝える。 ○ 自分が取り組んだ活動を振り返る。 ○ 活動の取り組み方で、自分の友だちのよかったところに気づく。 ○ 満足感を味わう。 ○ 学習リポートを完成させる
	後期	~伝えよう!こうじん~ (16時間) *具体的な学習活動 ・古くからある地域の行事や建物について調べる。 *ねらい ・地域の行事に積極的に参加し、人とかわる体験を深め、地域に愛着を持つ。 ・昔からある施設や建物を調べ地域の人の願いを知り、伝え継ぐ気持ちを育てる。 ~広島県と世界とのつながりを調べよう~ *具体的な学習活動 ・広島県と関係の深い国について調べる。 *ねらい	1/2成人式を成功させよう (10時間) 人の良さに気づき、より良い関係を築く力を養う。 自分の思いや考えを分かりやすく伝える。 実生活に生かそうとする。 コンピューター学習 (9時間) 目的に応じて必要な情報を選ぶ。 課題により適切なまとめ方を工夫する。
年間授業時間	70		
授業の工夫	○ 学習計画や学習したこと等をまとめていくファイルを用意し、自分の活動を振り返りながら学習ができるようにする。 ○ 地域に出かけ、体験や見学をする学習を取り入れる。 ○ コンピュータ学習では、文字入力の方法を中心にすすめたり、発表の活動を取り入れ文章を作ったりすることができるようにする。		
評価について	○ テストは行わず、つきたい力を中心に学習の様子やファイルへのまとめ方などを中心に評価する。 よいこのあゆみには文章で記述する。		
学習方法(家庭学習)など	○ 子どもたちが自分で調べようとするところがあるので、わからない言葉や漢字について家庭の協力を求める。 ○ グループでの調査活動の際には、安全面について家庭での協力を求める。		